

平成30年度

御殿場市御殿場財産区特別会計  
歳入歳出決算審査意見書

御殿場市監査委員



31 御 監 第 197 号  
令和元年8月21日

御殿場市御殿場財産区 管理者  
御殿場市長 若林洋平様

御殿場市監査委員 鈴木 健  
御殿場市監査委員 勝間田 博文

平成30年度御殿場市御殿場財産区特別会計  
歳入歳出決算審査意見の提出について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項の規定により審査に付された、平成30年度御殿場市御殿場財産区特別会計歳入歳出決算及び関係書類を審査したので、次のとおり意見を提出します。

# 平成30年度御殿場市御殿場財産区特別会計 歳入歳出決算審査意見

## 第1 審査の対象

- 1 平成30年度御殿場市御殿場財産区特別会計歳入歳出決算
- 2 実質収支に関する調書
- 3 財産に関する調書

## 第2 審査の期間

令和元年7月5日から8月20日まで

## 第3 審査の方法

審査は、決算及び同附属書類が関係法令に準拠して作成されているか、計数が正確に表示されているかを確認し、また、予算の執行状況等について関係職員から説明を聴取し、例月現金出納検査の結果を参考としながら実施した。

## 第4 審査の結果

決算及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、その計数は正確であると認められた。また、予算の執行についても適正であると認められた。

以下、審査の概要は次のとおりである。

(注記)

- 1 文中に用いる金額は原則として千円単位で表示し、単位未満は基本的には四捨五入した。したがって、合計額または差額が一致しない場合もある。
- 2 表中の金額の単位はその都度表示し、千円単位の場合は単位未満を四捨五入してある。したがって、小計・合計欄が一致しない場合もある。
- 3 文中の比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入し、構成比率の合計が100になるよう一部調整してある。  
また、執行率は 99.95% ~ 99.99%の場合 99.9%としてある。
- 4 各表中の符号等の用法は、次のとおりである。  
「 0 . 0 」 … 該当数値はあるが、表示単位未満のもの  
「 - 」 … 該当数値がないもの、または数値を表示することが適当でないもの  
算出不能なもの、または増減率等の無意味なもの  
「 △ 」 … マイナスのもの

# I 決算の状況

## 1 決算総括

本年度の予算執行状況及び決算収支状況を前年度と比較すると、次のとおりである。

予算執行状況及び決算収支状況

(単位:円・%)

区 分		平成 30 年度	平成 29 年度	比較増減	増減率
予 算 額	当 初 予 算 額	1,032,700,000	1,111,600,000	△ 78,900,000	△ 7.1
	補 正 予 算 額	215,067,000	158,705,000	56,362,000	—
	予 算 現 額	1,247,767,000	1,270,305,000	△ 22,538,000	△ 1.8
歳 入	調 定 額	1,250,722,829	1,271,432,344	△ 20,709,515	△ 1.6
	歳 入 決 算 額	1,250,722,829	1,271,432,344	△ 20,709,515	△ 1.6
	対 予 算 現 額 収 入 率	100.2	100.1	0.1	—
	対 調 定 額 収 入 率	100.0	100.0	—	—
	不 納 欠 損 額	0	0	0	—
	収 入 未 済 額	0	0	0	—
歳 出	歳 出 決 算 額	1,041,105,751	970,402,023	70,703,728	7.3
	執 行 率	83.4	76.4	7.0	—
	翌 年 度 繰 越 額	0	0	0	—
	不 用 額	206,661,249	299,902,977	△ 93,241,728	△ 31.1
収 支	歳 入 歳 出 差 引 額 ( 形 式 収 支 )	209,617,078	301,030,321	△ 91,413,243	△ 30.4
	翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源	0	0	0	—
	実 質 収 支	209,617,078	301,030,321	△ 91,413,243	△ 30.4
	単 年 度 収 支	△ 91,413,243	△ 40,956,963	△ 50,456,280	—

(注) 1 実質収支 = 歳入歳出差引額 - 翌年度へ繰り越すべき財源

2 単年度収支 = 本年度実質収支 - 前年度実質収支

- (1) 本年度の当初予算額は 1,032,700千円で、補正予算額 215,067千円を加えた最終予算額は 1,247,767千円となり、前年度に比べ 22,538千円(1.8%)減少している。
- (2) 決算状況は、歳入総額 1,250,723千円、歳出総額 1,041,106千円で、歳入歳出差引額(形式収支)は 209,617千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源が皆無のため、実質収支は 209,617千円の黒字となっている。実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は 91,413千円の赤字となっている。

- (3) 歳入決算額は 1,250,723千円で、前年度に比べ 20,710千円(1.6%)減少している。  
収入率は、予算現額に対し 100.2%、調定額に対し 100.0%である。

歳入決算額の主なものは、財産貸付収入 908,224千円(構成比 72.6%)、繰越金 301,030千円(同 24.1%)、不動産売払収入 26,208千円(同 2.1%)である。

減少した主なものは、繰越金 40,957千円(12.0%)である。

増加した主なものは、不動産売払収入 13,421千円(104.9%)である。

① 繰越金が減少したのは、前年度繰越金が減少したためである。

② 不動産売払収入が増加したのは、土地売払収入が増加したためである。

財産貸付収入のうち演習場土地貸付料は 876,542千円で、歳入総額の 70.1%を占めている。

- (4) 歳出決算額は 1,041,106千円で、前年度に比べ 70,704千円(7.3%)増加している。  
執行率は 83.4%で、前年度に比べ 7.0ポイント上回っている。

歳出決算額の主なものは、繰出金 794,828千円(構成比 76.4%)、財産管理費 170,784千円(同 16.4%)である。

増加した主なものは、繰出金 246,697千円(45.0%)である。

減少した主なものは、財産管理費 194,769千円(53.3%)である。

① 繰出金が増加した主な要因は、市民事業繰出金(地区集会施設整備事業)の減少があったものの、都市建設事業繰出金(地域計画関連道路整備事業)、教育事業繰出金(御殿場小学校空調設備整備工事)及び健康福祉事業(保育所費)等の増加が上回ったためである。

② 財産管理費が減少した主な要因は、財政調整基金元金積立金が減少したためである。

不用額は 206,661千円で、前年度に比べ 93,242千円(31.1%)減少している。

不用額の主なものは 繰出金 85,176千円、予備費 63,830千円、財産管理費 52,097千円である。

なお、予備費を除く不用額は 142,831千円で、前年度に比べ 102,799千円(41.9%)減少している。

(5) 市会計への繰出金の状況は、次のとおりである。

市会計への繰出金の状況

(単位:円・%)

区 分	平成 30 年度	平成 29 年度	比 較 増 減	増 減 率
市 事 業 関 係 計	794,828,326	548,131,452	246,696,874	45.0
人 件 費 関 係 計	24,462,187	22,373,174	2,089,013	9.3
選 挙 関 係 計	0	0	0	—
合 計	819,290,513	570,504,626	248,785,887	43.6

また、主な市事業関係への繰出金の状況は、次のとおりである。

・各種団体補助金	58,990千円
地区地域づくり事業補助金	10,452千円
地区敬老会補助金	10,800千円
御殿場地域振興推進協議会	25,889千円
・企画事業	955千円
・総務事業	30,090千円
林業会館リニューアル事業	30,066千円
・市民事業	39,476千円
御殿場地区広場土地借上料外	18,917千円
BE-ONEビル施設維持管理費	7,500千円
・健康福祉事業	73,430千円
保育所費	60,000千円
・環境事業	857千円
・産業スポーツ事業	38,721千円
御殿場深沢土地改良区運営費・事業費補助金	6,197千円
市体育館整備改修事業	25,000千円
・都市建設事業	360,099千円
街路事業	25,699千円
街路関連事業	61,415千円
道路新設改良事業	54,939千円
地域計画関連道路整備事業	147,422千円
・教育事業	184,823千円
御殿場小学校空調設備整備工事	35,112千円
・会計事業	36千円
・危機管理事業	1,636千円
・消防事業	5,716千円

(6) 予備費(議決予算額 63,830千円)は、本年度の執行はなかった。

## II 財産に関する調書

公有財産、物品、基金の状況は、次のとおりである。

### 1 公有財産

#### (1) 土地及び建物

(単位: m<sup>2</sup>・%)

区 分	30年度末現在高	29年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
土 地	7,709,255.87	7,695,041.66	14,214.21	0.2
5 財 産 区 共 有 地 ( 持 分 1 / 5 )	14,203.00	14,203.00	0.00	—

※5財産区共有地は所有権を持分登記しているため、地積の合計に含めない。

土地の年度末総面積は 7,709,255.87m<sup>2</sup>で、新たな土地取得により 17,936.00m<sup>2</sup>増加し、売払により 3,721.79m<sup>2</sup>減少したため、差引では前年度に比べ 14,214.21m<sup>2</sup>(0.2%)増加している。

#### (2) 山林

区 分	30年度末現在高	29年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率 ( % )
山 林 ( 所 有 ) ( m <sup>2</sup> )	3,924,318.76	3,919,060.55	5,258.21	0.1
立木の推定蓄積量 ( m <sup>3</sup> )	87,474.91	86,870.01	604.90	0.7

##### ① 山林

山林の年度末総面積は 3,924,318.76m<sup>2</sup>で、前年度に比べ 5,258.21m<sup>2</sup>(0.1%)増加している。これは、先述の土地の増減によるものである。

##### ② 立木

立木の推定蓄積量は年度末現在 87,474.91m<sup>3</sup>で、前年度に比べ 604.90m<sup>3</sup>(0.7%)増加している。この増加の要因は、先述の土地の増減及び生育による自然増加等である。

#### (3) 出資による権利

(単位: 円・%)

区 分	30年度末現在高	29年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
御殿場市森林組合出資金	1,200,000	1,200,000	0	—

出資金の年度末現在高は 1,200千円で、年度中の増減はなかった。



## 2 物 品

(単位:品・%)

区 分	30年度末現在高	29年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
物 品	8	8	0	—

物品は年度末現在 8品で、年度中の増減はなかった。

(なお、物品は、取得価格または評価額が100万円以上のものについて集計した。)

## 3 基 金

(単位:円・%)

区 分	30年度末現在高	29年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
財 政 調 整 基 金	1,663,209,023	1,605,364,152	57,844,871	3.6

財政調整基金の年度末現在高は 1,663,209千円で、前年度に比べ 57,845千円(3.6%)の増加となった。この内訳は、元金 52,242千円及び基金利子 5,603千円(うち債券利子 5,200千円)の積み増しである。

付表 第1表 歳入予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	調 定 額 (B)	収
			金 額 (C)
1 財産収入	939,218,000	941,057,992	941,057,992
1 財産運用収入	913,009,000	913,826,631	913,826,631
1 財産貸付収入	907,449,000	908,223,760	908,223,760
2 利子及び配当金	5,560,000	5,602,871	5,602,871
2 財産売払収入	26,209,000	27,231,361	27,231,361
1 不動産売払収入	26,207,000	26,208,452	26,208,452
2 生産物売払収入	1,000	1,022,909	1,022,909
3 物品売払収入	1,000	0	0
2 繰入金	1,000	0	0
1 基金繰入金	1,000	0	0
1 基金繰入金	1,000	0	0
3 繰越金	301,030,000	301,030,321	301,030,321
1 繰越金	301,030,000	301,030,321	301,030,321
1 繰越金	301,030,000	301,030,321	301,030,321
4 諸収入	7,518,000	8,634,516	8,634,516
1 区預金利子	1,000	2,963	2,963
1 区預金利子	1,000	2,963	2,963
2 雑入	7,517,000	8,631,553	8,631,553
1 損害補償料	2,477,000	2,530,180	2,530,180
2 雑入	5,040,000	5,220,813	5,220,813
3 育林事業補助金	0	880,560	880,560
合 計	1,247,767,000	1,250,722,829	1,250,722,829

(単位:円・%)

入 済 額			不 納 欠 損 額 (D)	収 入 未 済 額 (B-C-D)	予 算 現 額 と 収 入 済 額 の 差 (C-A)
構 成 比	収 入 率				
	対 予 算	対 調 定			
75.2	100.2	100.0	0	0	1,839,992
73.0	100.1	100.0	0	0	817,631
72.6	100.1	100.0	0	0	774,760
0.4	100.8	100.0	0	0	42,871
2.2	103.9	100.0	0	0	1,022,361
2.1	100.0	100.0	0	0	1,452
0.1	—	100.0	0	0	1,021,909
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
24.1	100.0	100.0	0	0	321
24.1	100.0	100.0	0	0	321
24.1	100.0	100.0	0	0	321
0.7	114.9	100.0	0	0	1,116,516
0.0	296.3	100.0	0	0	1,963
0.0	296.3	100.0	0	0	1,963
0.7	114.9	100.0	0	0	1,114,553
0.2	102.1	100.0	0	0	53,180
0.4	103.6	100.0	0	0	180,813
0.1	—	100.0	0	0	880,560
100.0	100.2	100.0	0	0	2,955,829

付表 第2表 歳出予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	支 出 済 額		
		金 額 (B)	構 成 比	執 行 率
1 議会費	40,751,000	39,761,609	3.8	97.6
1 議会費	40,751,000	39,761,609	3.8	97.6
1 議会費	40,751,000	39,761,609	3.8	97.6
2 総務費	263,182,000	206,515,816	19.8	78.5
1 総務管理費	40,301,000	35,731,358	3.4	88.7
1 一般管理費	40,301,000	35,731,358	3.4	88.7
2 財産管理費	222,881,000	170,784,458	16.4	76.6
1 財産管理費	222,881,000	170,784,458	16.4	76.6
3 諸支出金	880,004,000	794,828,326	76.4	90.3
1 繰出金	880,004,000	794,828,326	76.4	90.3
1 繰出金	880,004,000	794,828,326	76.4	90.3
4 予備費	63,830,000	0	—	—
1 予備費	63,830,000	0	—	—
1 予備費	63,830,000	0	—	—
合 計	1,247,767,000	1,041,105,751	100.0	83.4

(単位:円・%)

翌年度繰越額 (C)	不 用 額 (A-B-C)	予 算 現 額 と 支 出 済 額 の 差 (A-B)
0	989,391	989,391
0	989,391	989,391
0	989,391	989,391
0	56,666,184	56,666,184
0	4,569,642	4,569,642
0	4,569,642	4,569,642
0	52,096,542	52,096,542
0	52,096,542	52,096,542
0	85,175,674	85,175,674
0	85,175,674	85,175,674
0	85,175,674	85,175,674
0	63,830,000	63,830,000
0	63,830,000	63,830,000
0	63,830,000	63,830,000
0	206,661,249	206,661,249

付表 第3表 歳入決算額前年度比較表

歳入

(単位:円・%)

区 分	平成 30 年 度		平成 29 年 度		比較増減 (A-B)	増減率
	決 算 額 (A)	構成比	決 算 額 (B)	構成比		
1 財産収入	941,057,992	75.2	922,914,664	72.5	18,143,328	2.0
1 財産運用収入	913,826,631	73.0	910,126,889	71.5	3,699,742	0.4
1 財産貸付収入	908,223,760	72.6	904,471,724	71.1	3,752,036	0.4
2 利子及び配当金	5,602,871	0.4	5,655,165	0.4	△ 52,294	△ 0.9
2 財産売払収入	27,231,361	2.2	12,787,775	1.0	14,443,586	112.9
1 不動産売払収入	26,208,452	2.1	12,787,775	1.0	13,420,677	104.9
2 生産物売払収入	1,022,909	0.1	0	—	1,022,909	皆増
3 物品売払収入	0	—	0	—	0	—
2 繰入金	0	—	0	—	0	—
1 基金繰入金	0	—	0	—	0	—
1 基金繰入金	0	—	0	—	0	—
3 繰越金	301,030,321	24.1	341,987,284	26.9	△ 40,956,963	△ 12.0
1 繰越金	301,030,321	24.1	341,987,284	26.9	△ 40,956,963	△ 12.0
1 繰越金	301,030,321	24.1	341,987,284	26.9	△ 40,956,963	△ 12.0
4 諸収入	8,634,516	0.7	6,530,396	0.6	2,104,120	32.2
1 区預金利子	2,963	0.0	7,735	0.0	△ 4,772	△ 61.7
1 区預金利子	2,963	0.0	7,735	0.0	△ 4,772	△ 61.7
2 雑入	8,631,553	0.7	6,522,661	0.6	2,108,892	32.3
1 損害補償料	2,530,180	0.2	1,433,676	0.1	1,096,504	76.5
2 雑入	5,220,813	0.4	5,088,985	0.5	131,828	2.6
3 育林事業補助金	880,560	0.1	0	—	880,560	皆増
合 計	1,250,722,829	100.0	1,271,432,344	100.0	△ 20,709,515	△ 1.6

付表 第4表 歳出決算額前年度比較表

## 歳出

(単位:円・%)

区 分	平成 30 年 度		平成 29 年 度		比較増減 (A-B)	増減率
	決 算 額 (A)	構成比	決 算 額 (B)	構成比		
1 議会費	39,761,609	3.8	23,125,231	2.4	16,636,378	71.9
1 議会費	39,761,609	3.8	23,125,231	2.4	16,636,378	71.9
1 議会費	39,761,609	3.8	23,125,231	2.4	16,636,378	71.9
2 総務費	206,515,816	19.8	399,145,340	41.2	△ 192,629,524	△ 48.3
1 総務管理費	35,731,358	3.4	33,591,484	3.5	2,139,874	6.4
1 一般管理費	35,731,358	3.4	33,591,484	3.5	2,139,874	6.4
2 財産管理費	170,784,458	16.4	365,553,856	37.7	△ 194,769,398	△ 53.3
1 財産管理費	170,784,458	16.4	365,553,856	37.7	△ 194,769,398	△ 53.3
3 諸支出金	794,828,326	76.4	548,131,452	56.4	246,696,874	45.0
1 繰出金	794,828,326	76.4	548,131,452	56.4	246,696,874	45.0
1 繰出金	794,828,326	76.4	548,131,452	56.4	246,696,874	45.0
4 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
合 計	1,041,105,751	100.0	970,402,023	100.0	70,703,728	7.3